

月刊

地球が与えてくれた贈り物を大切にリサイクル社会の実現をめざしたい

No.98 2002.1 1

<http://www.recycledesign.or.jp>  
Eメールmail@recycledesign.or.jp

# リサイクルデザイン

## 特集 これって、リサイクル？

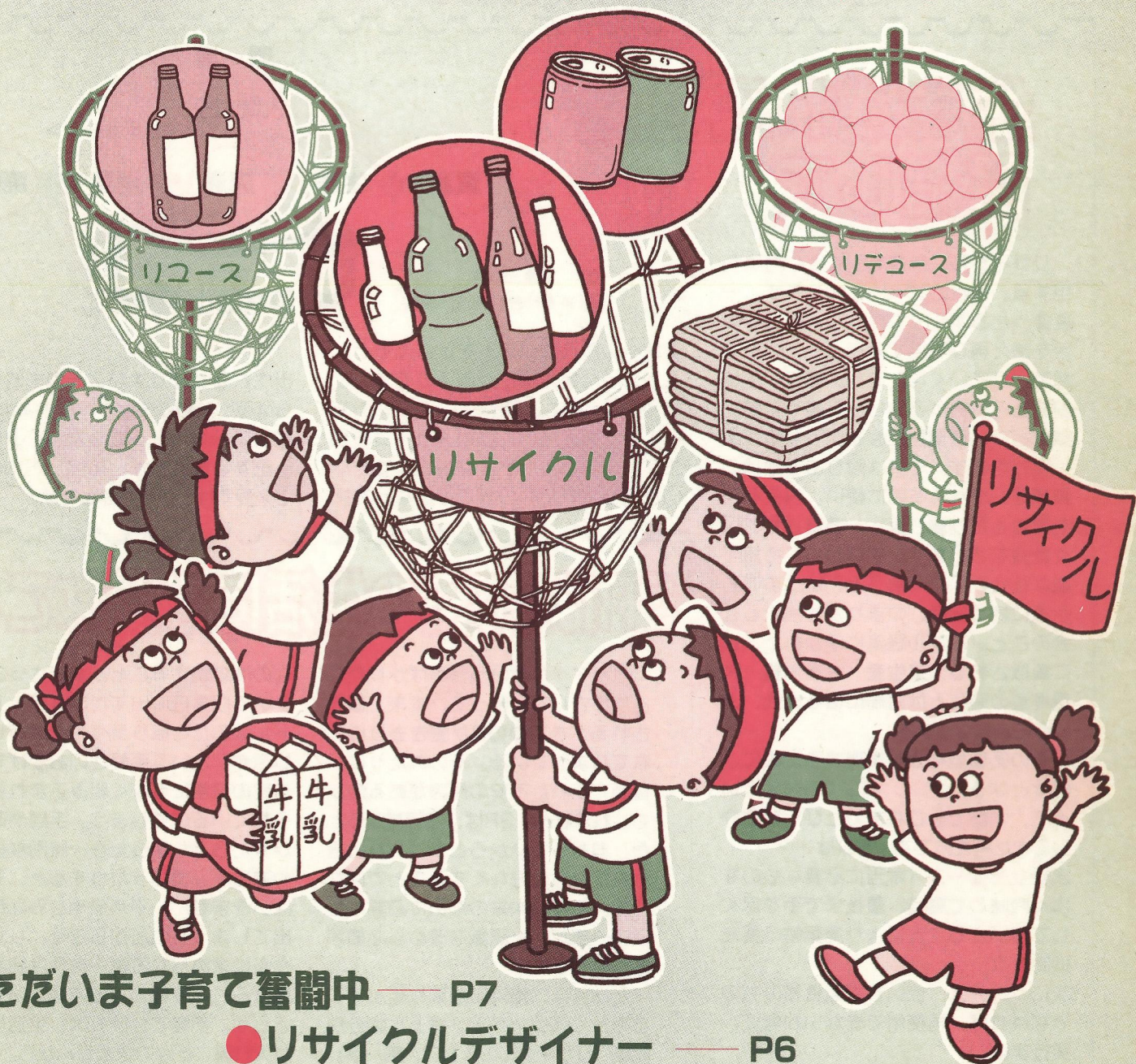
● アンケート調査から見えてきたもの

P 3

● ただいま子育て奮闘中 — P7

● リサイクルデザイナー — P6

● エコスポット リサイクルショップトロワの森 — P8



# これって、リサイクル？



本誌・月刊リサイクルデザインが創刊されたのは8年前の平成6年。ほんの少し前のこと、とも感じられますが、当時“リサイクル”という言葉の認知度は現在ほど高くはありませんでした。今や多くの小学生が「牛乳パックのリサイクルはね……」と、その方法を説明できるようご時世。テレビからはリサイクル情報があふれ、街を歩けばあっちこっちでリサイクルショップが开店し、タウン紙にはフリーマーケットの情報が盛りだくさん。“リサイクル”の推進を目的とする本誌としては「我が意を得たり」の気分ですが、果たして本当に喜ばしいことばかりなのか、ちょっぴり不安がよぎります。

そこで、間もなく創刊100号を迎えるこの機会に「リサイクルとは何ぞや」という原点に立ち返り、もう一度考えてみることにしました。

## 生き残れる社会を目指して

リサイクル。辞書を引くと、再生利用する、循環させる、とあります。一度使ったらポイッとではなく、何らかの手を加え再び利用することで、資源を循環させていくことです。最近、環境問題をとりあげるテレビ番組や新聞記事などで、循環型社会という言葉がよく使われます。それは限りある地球の資源をムダなく有効に使い、再生利用をできるだけ繰り返し、循環させていく社会をさします。すなわち、持続可能な社会。平たく言うと、いつまでも永遠に続く社会、つまり生き残れる社会のこと。バブル経済に浮かれたころに象徴される大量生産・大量消費・大量廃棄の時代とは対局にある社会、ということになります。

その循環型社会を実現するために、基本となるのが**3つのR**。3R運動といって、本誌でもこれまでたびたび紹介してきた考え方です。それは……

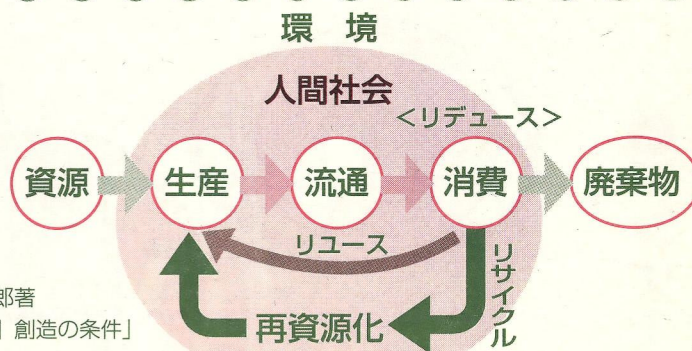
まず**リデュース**（本当に必要なものをよく吟味して買い、最後まで手を尽くして使いきるにより廃棄物の量を抑制する）

次に**リユース**（使いきれの性格のものでなければ、再使用できないか考え、実行する）

3番目に**リサイクル**（再生利用する）

出典：加藤三郎著  
「『循環社会』創造の条件」

環境への負荷やコストをふまえると、こういった優先順位があるのです。リサイクルの前に2段階あり、さらにおまけとして加えたいことがもう一つあります。いよいよリサイクルさえできないと判断されたものがごみとなって排



出されるわけですが、その末路に私たちは思いをめぐらせるべきではないかと。最終処分場に行ってしまうごみの量を心配する気持ちが、市民レベルにおいて必要ではと思われるのです。

## 3Rは、毎日の生活に必要なこと

**リサイクル**という言葉ばかりがひとり歩きしてしまって、本来、優先されるべき二つのRが置き去りにされてしまっている、そのあたりに、冒頭でふれた不安の原因があるのかもしれない。3Rは、流行だからとか、おもしろいからとか、やれと言われたから仕方なくすることではなく、明るい未来のために必要な生活の一部だ、と認識を改める必要があります。

たとえば、横浜市が取り組んでいるカン・ビン・ペットボトルの分別収集（リサイクルの入り口、第一歩）も成果を上げつつありますが、重要

なのは継続すること。水でさっすすいで収集日に出すだけ（ペットボトルはふたを取りラベルをはがしてつぶす）という手軽さのおかげで、市民の日常にうまく組み込まれ続けられているのでしょう。手間や時間がやたらとかかったり、特別な技術や道具が必要だったりすると、そうはいきません。不用品やごみは毎日出てしまうものだからこそ、リサイクルに求められる第一条件は簡単に続けられる手軽さなのではないでしょうか。手軽でなければ、生活に取り入れることはできませんから。

※リサイクルデザインでは、ラベルをはがすことを奨めています。

# これをリサイクルとよがべきか?

そういった視点で世の中を見てみると、ときどき、おやっ?と首をかしげたくくなるような場面に出会います。たとえば、家庭ゴミを減らすためのリサイクルアイデアとして、あるテレビ番組で紹介されていた内容。確かに、不用品に新たな活路を与えるという大義名分はクリアしているように見えますが、ちょっとひっかかります。

## ●多忙な人には継続困難、 および自己満足型提案

- ◎ネクタイで作るめがねケース、ヘアバンド
- ◎壊れた傘で作る買い物袋
- ◎空き缶で作る下ろし金

上の二つはよくあるリフォームのアイデアです。端切れを使ったパッチワークや古布で作る裂き織りなども、昔からある使いきるための知恵（リデュース）です。それを趣味として続ければ腕も上がり、作品として立派に通用するものができるでしょうけれど、捨てる前にちょっとやってみよう、ぐらいのノリで手を出すと、結局ごみにしてしまいかねません。リサイクルでなく作品作りという気持ちで、時間と気持ちの余裕をもって臨む必要がありそうです。

空き缶で下ろし金を作ると、スチール缶ならすぐにさびつきそうだし、アルミ缶だとクニャっとなりそうで、不安でなりません。だいたい、下ろし金のない家庭ってどのくらいあるのかしら。アウトドアでの急場しのぎには良さそうですが。

## ●おばあちゃんの知恵袋的提案

- ◎みかんの皮で作るマーマレード
- ◎お茶殻で作る脱臭剤
- ◎パンの耳に残ったビールで作る漬物

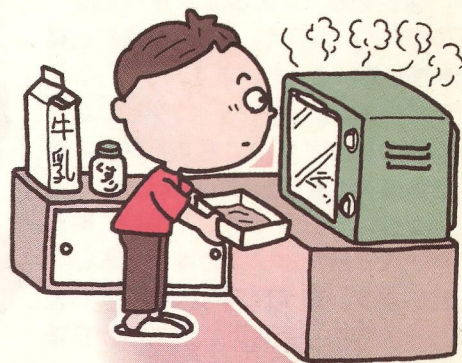
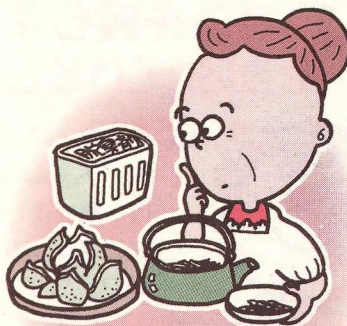
どれも、もったいないと思う心を大切に、ものを生かしきり最後まで使う気持ちでものに向かえば当然行き着くあたりまえの使い方（リデュース）ではないでしょうか。これを実行してきた人たちは、リサイクルしている、などと少しも考えてはいないはず。大根やウドの皮のきんぴらをリサイクルメニューなどと意識してしまうのは「皮は捨てる場所」という誤った認識があるから、ではないでしょうか。

## ●小学生向けおもしろ実験的提案

- ◎賞味期限切れの牛乳と卵と貝がらと胃腸薬で作る象牙もどき

材料をミキサーでかくはんしオーブンで加熱すると、象牙のようなものができました。番組ではそれを彫って印鑑と表札に加工していました。

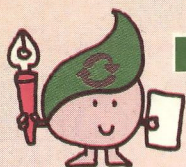
ほかに、マヨネーズから真珠もどきとか、飲み残しのビールからベッコウもどきとか、いろいろありました。リサイクルでなく、子どもと楽しむ変な実験、というタイトルにしてほしい気がします。牛乳やビールは残さず飲みきるほうがいいし、材料の本来の活路を踏みにじってまで作った象牙もどきが、果たして何年もの使用に耐えるかどうか疑問。印鑑と表札、大事に使ってくれますように。



# あなたはどう見ますか

このほか、フリマの繁盛ぶりは「飽きたらフリマ、とりあえず買っておこう」という安易な消費活動の表れにも見えるし、最近増えてきた家電品のリサイクル無料請負業者は、引き取った家電品をどう利用し、最終的にどう処分しているのか疑問が残るし、牛乳パックをせっせとリサイクルに出しながら「買うのはバーゲンパルプのトイレッ

トペーパー。私ってデリケートなの」と公言してはばからない人への不信任感、などなど、気になり始めたらきりがありません。前述のテレビ番組のように、なんでもかんでもリサイクルと銘打ってしまうせいで、非常にリサイクルに貢献しているといった誤解におぼれている世の中。そういった世の中のフシギ、あなたはどう見ますか?



■教えて、聞かせて

# 気になるリサイクル、ごみ、環境問題 —アンケート調査から見えてきたもの—

リサイクルデザインの読者はリサイクルやごみ、環境問題に関して  
どのように感じ、どのような意見をもっているのでしょうか。  
NO.92(2002年7月号)で行ったアンケート調査の結果報告です。

## Q 日頃感じている疑問点や気になること

「家庭ごみの収集日に段ボール、新聞、雑誌などが大量に出されている」ことを指摘する意見が多くありました。段ボール、新聞、雑誌などはリサイクルのため、資源集団回収に出すことが望まれますが、回収日を知らなかったり、

その場所まで持っていけない場合も多いようです。「もっと(集団回収に)出しやすくする方法はないのでしょうか」(40代女性)。

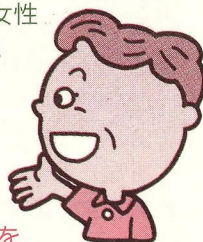
多くの人が利用できる集団回収のあり方を考えてみる必要があるかもしれません。

トレイや醤油ビンを洗ってリサイクルに回しても「かえて水を汚しているのでは」(30代、40代女性)と疑問を感じている人もいます。

デパート、スーパー、コンビニなど、売る側のリサイクルに対する関心の薄さを指摘する意見も目立ちました。60代の女性は「リサイクル、環境に関心を持つ人と持たない人の差が大きい」と言います。環境問題は大きくとらえず「年齢に応じた身近なところから考

えよう」とは40代の女性からの提案です。「小学生の学習体験にごみ問題を」(60代女性)取り入れたり「子育て中の母親がリサイクルの大切さと楽しさを

知ろう働きかけること」が必要という意見もありました。ただし「教育現場は(リサイクルや環境問題を)一番推進していく原点ともいえる場所なのに、忙しさやスペースの関係、理解不十分等で楽しく広がっていかない」と嘆く30代の女性教師もいます。



## Q ごみを減らすためにしていること

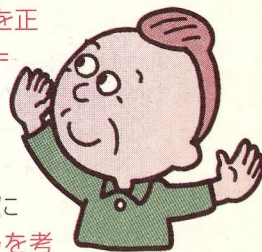


買い物にマイバッグを持参している人が多いのに驚きました。生ごみはコンポストを利用したり、庭に埋めて肥料にしている人も多数いました。なかには「トレイ、ラッ

ブ包装の野菜は買わない」(女性)「トレイに入ったものは買わない」(50代女性)「ペットボトルや容器に入ったものは買わない」(60代女性)と徹底している人も。どの皆さんにも共通しているのは「余計な物は買わない、ふやさない」ことようです。

## Q 今後の課題

「拡大生産者責任を正しく理解し、生産＝排出と考え、(ペットボトルは)企業が責任を持つべき」(女性)とする意見や、企業に対して「リサイクルを考へての商品開発」(女性)を要望する声もありました。また「少し不便でも、自然環境を長い目で見据え」(60代男性)「リサイクルから発生抑制へ重点を」置き、レジ袋、包装を断るのではなく「出さないことを当然としたらよい」(女性)と、それぞれの方が今後への課題を提起しています。



## 最後に・・・



今回初めてリサイクルデザインを読んだという20代の男子大学生は「自分でも何か出来そうだと思い、これからは環境に少しでも優しい人間になりたい」と嬉しい抱負を述べてくれました。「一人でも多くの人がこれ(リサイクルデザイン)を読んで、ごみの少ない街になるといいなあと思います」(30代女性)。リサイクルデザインに関わる私たちすべての願いです。

アンケートにご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

その他にもこんな意見がありました。

## ★ 日頃感じている疑問点や気になること

●電池や電球はどうごみに出せばよいのか●リターナブルびんを引き取ってくれるところが少ないので、資源となるものの回収日に出さざるを得ない●ファイバーリサイクルをうまく循環させるには●古紙が大量に輸出されている●車やエアコンの室外機から出る熱気や熱風●紙、発泡スチロールも回収して●夏時間を取り入れてみては

## ★ ごみを減らすためにしていること

●クリーニングの針金ハンガーを増やさない●洋服はリサイクルしたりファイバーリサイクルへ●詰め替え用のシャンプー、リンスを使う●不用品はフリーマーケットやバザーに出す●牛乳パックで紙、フリスビー、小物入れを作ったり、割り箸で花瓶やランプシェードを作る●紙の裏表利用●牛乳パックやトレイは回収店へ●集団回収にきっちり出す●食べ残さない●野菜はたまねぎ以外皮も使う●ビール、酒類は酒屋から買う

いい パックの日  
11月8日・9日

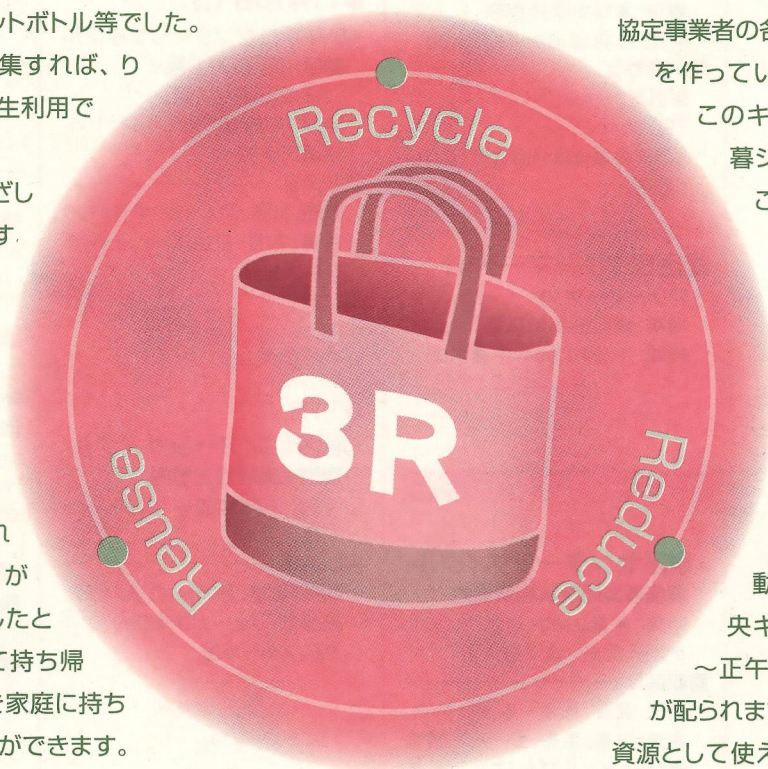
## 「よこはま マイバック 簡易包装推進」 キャンペーン

### なぜ買い物に「マイバック」をもっていくの？

家庭からごみとして出されるものの内容を調べたところ（平成9年）、全体の半分以上（56%）が、スーパーやデパート、店などで品物を入れて持ち帰るレジ袋・紙袋・包装紙・紙パック・食品トレーやびん・ペットボトル等でした。

これらはしっかり分別して収集すれば、りっぱに資源として再使用、再生利用でできるものです。

横浜市では循環型社会をめざして広く3R運動を進めています。3RとはReduce（減量化）・Reuse（再使用）・Recycle（再生利用）のことですが、増え続けるごみの減量化を考える時、まず最初にすべき事は、ごみを出さない生活の工夫が考えられます。そこで「マイバック」が登場するのです。買い物をしたときに手持ちのバックに入れて持ち帰れば、それだけで容器包装を家庭に持ち込む量をずいぶん減らすことができます。



協定事業者の各店では、様々な「マイバック」を作っているところも増えてきました。

このキャンペーンはこれからのお歳暮シーズンに向けて、増えてくることが予想される容器包装（レジ袋・紙袋・包装紙等）を減らし、リサイクル活動を積極的に推進する目的で市民、事業者、行政が提携して行われます。

横浜币各地域でイベント、パネル・ポスター展示、POP作成など各種の啓発活動が展開され、11月9日には中央キャンペーンとして午前11時～正午まで横浜駅西口で、啓発物品が配られます。

資源として使えるものをなんとかごみにしないようにするためには、市民ひとりひとりの協力が必要です。お近くの実施会場（協定店店頭・主要駅等）でぜひこのキャンペーンにご協力ください。

5ページへ

# 「よこはまマイバック 簡易包装推進」キャンペーン

## 実施会場一覧

|       |                       |
|-------|-----------------------|
| 鶴見区   | 京急ストア鶴見西店             |
| 神奈川区  | 東神奈川サテイ               |
| 中区    | 横浜松坂屋                 |
| 南区    | マルエツ井土ヶ谷店             |
| 港南区   | 京急百貨店                 |
| 保土ヶ谷区 | 生活協同組合コープかながわ天王町店     |
| 旭区    | 西友二俣川店                |
| 磯子区   | 東急ストア杉田とうきゅう          |
| 金沢区   | ジャスコ金沢シーサイド店・ユニー金沢文庫店 |

|     |                |
|-----|----------------|
| 港北区 | 日吉東急百貨店        |
| 緑区  | ダイエー鴨居店        |
| 青葉区 | イトーヨーカ堂たまプラーザ店 |
| 都筑区 | 阪急百貨店都筑阪急      |
| 戸塚区 | 西武百貨店東戸塚西武     |
| 栄区  | 富士シティオ本郷台店     |
| 泉区  | そうてつローゼン緑園都市店  |
| 瀬谷区 | オーケー三ツ境店       |



## ○リサイクル掲示板○

### イベント

#### ●青葉区 11月3日(祝・日) 青葉区民まつり2002

・フリーマーケット  
場所: スポーツセンター  
第一体育室  
時間: 午前10:00～午後3:00  
問い合わせ  
青葉区地域活動係  
TEL 978-2291

#### ●泉区 11月3日(祝・日) 泉区民まつり

・リサイクルバザー  
場所: 区民ホール  
時間: 午前10:00～午後3:30  
問い合わせ  
泉区庶務係  
TEL 800-2313

#### ●都筑区 11月3日(祝・日) 都筑区民まつり

・フリーマーケット  
場所: センター北駅前広場  
時間: 午前10:00～午後3:00  
問い合わせ  
都筑区地域振興課  
TEL 948-2231～2232  
\*小雨実施

#### ●戸塚区 11月3日(祝・日) 戸塚ふれあい区民まつり

・フリーマーケット  
(ふれあい青空市)  
場所: 東戸塚小学校校庭  
時間: 午前10:00～午後2:00  
問い合わせ  
戸塚区地域振興課  
TEL 866-8411～8413

#### ●西区 11月3日(祝・日) 西区民まつり

・フリーマーケット

場所: 戸部公園自由広場脇道路  
時間: 午前10:00～午後3:00  
\*荒天時 11月4日(振替休日)に  
延期  
問い合わせ  
西区地域活動係  
TEL 320-8387

#### ●栄区 11月9日(土) 栄区民まつり

・フリーマーケット  
場所: 本郷中学校校庭  
時間: 午前10:00～午後3:00  
問い合わせ  
栄区地域活動係  
TEL 894-8392  
\*雨天の場合は11月10日(日)に  
順延

#### ●緑区 11月23日(土) 緑区民フリーマーケット

・フリーマーケット  
場所: 緑区役所前広場  
時間: 午前10:00～午後2:00  
問い合わせ 緑区地域活動係  
TEL 930-2233

### センターリサイクル

●11月3日(日)  
・泉区センターリサイクル  
環境事業局泉事務所構内  
時間: 午前9:00～12:00  
\*雨天実施、車で搬入可  
回収品目  
新聞、雑誌、段ボール、紙バック、  
古着、古布、毛布、カーテン、着物、  
酒びん、ビールびん、アルミ缶、ス  
チール缶、小物金属  
問い合わせ  
環境事業局泉事務所  
TEL 803-5191

#### ●11月9日(土)

・センターリサイクルinせや  
瀬谷区 ニツ橋公園  
時間: 午前9:00～12:00  
\*雨天中止、車で搬入可  
回収品目  
新聞紙、雑誌、段ボール、紙バック、  
古着、古布、毛布  
問い合わせ  
環境事業局瀬谷事務所  
TEL 364-0561

●11月10日(日)  
・かながわセンターリサイクル  
神奈川区 反町公園  
(神奈川区役所側)  
時間: 午前10:00～午後1:00  
\*雨天実施  
回収品目  
新聞、雑誌、段ボール、牛乳パック、  
古着、古布、白色トレイ、リターナ  
ブルびん  
問い合わせ  
エコライフかながわ  
TEL 413-3196

●11月17日(日)  
・旭区センターリサイクル  
環境事業局旭工場内  
時間: 午前9:00～12:00  
\*雨天実施  
回収品目  
新聞、雑誌、段ボール、紙バック、  
繊維類、リターナブルびん、アル  
ミ缶、スチール缶  
問い合わせ  
環境事業局旭事務所  
TEL 953-4811

### ファイバーリサイクルネットワーク

雨の日も回収するため、ぬれない  
ようにビニール袋にいれてください。  
ぬいぐるみやふとん類は回収しま  
せん。

●磯子区 11月9日(土)  
(雨天実施)  
時間: 午前10:00～正午  
回収場所  
磯子区内の小学校(17校)  
持参方法

洗濯して必ずビニール袋に入れる。  
ダンボールでの持参は不可。  
ハンガーなどはあらかじめ取っ  
ておく。  
\*布団類、枕、人形、革製品、ビ  
ニールがついた素材などは回収  
しません。  
問い合わせ  
磯子区街の美化担当  
TEL 750-2397

●鶴見区 11月10日(日)  
(雨天実施)  
時間: 午前10:00～午後2:00  
回収場所  
鶴見区内の各地区センター前(生  
麦・矢向地区センターを除く) /  
新鶴見小学校コミュニティハウス  
/ 生麦小学校 / 鶴見区役所玄  
関前  
回収するもの  
夏物のみ  
問い合わせ  
鶴見区地域活動係  
TEL 510-1688

# 資源回収の構造改革は 行政・メーカー・回収業者・市民の意識改革から

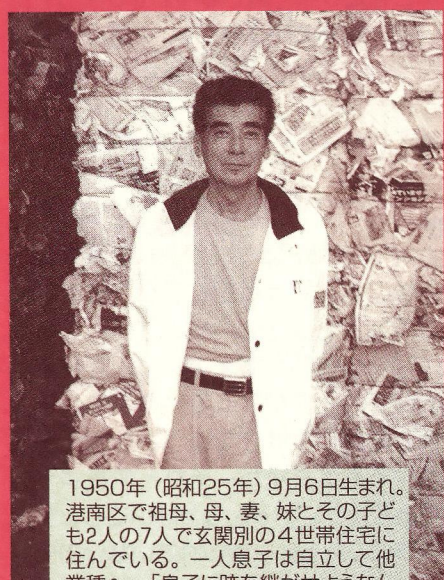
日本開発(有) 代表取締役 木村 邦雄さん

鎌倉市笛田。柏尾川のほとりに設立されて2年。市のリサイクルセンターと並んで「笛田エコステーション」があります。ここは市に資源回収業者組合が委託されて、市内全域の資源回収(主に古紙)、圧縮、問屋への引渡しを一手に引きうけています。鎌倉市では2年に1度回収業者と話し合いをして、月に2度各集積所を業者がまわり、資源回収する今の形になったそうです。

## 横浜市と鎌倉市の 資源回収はここが違う

木村さんは20年前に新聞の募集広告をきっかけに古紙回収業を始め、本社を横浜市港南区に置いて栄区公田でも古紙回収を行っています。鎌倉市と横浜市の違いを感じることはあるのでしょうか?

「横浜市はごみの集積所に出されたダンボールや新聞紙は『ごみ』として収集車が持っていきよ。だから私たちが、新聞は分別して十字に縛って出してくださいって頼んでも『それなら面倒だからごみに出そう』って言われる。半透明の袋でごみを出すようになったけれど、いまだにダンボール箱をごみ袋の代わりにして出す人もいるし、またそれをご丁寧に回収していく。でも鎌倉市は収集車が持っていけない。『これは資源です』ってシールを貼って置き去りにする。その



1950年(昭和25年)9月6日生まれ。港南区で祖母、母、妻、妹とその子ども2人の7人で玄関別の4世帯住宅に住んでいる。一人息子は自立して他業種へ。「息子に跡を継がせようなんて考えてない。後継者はいるからね」趣味は仕事と「お馬さん」。正月以外は年中無休で働いているので、仕事が早く終わったときに日帰りの社員旅行と称して社員を連れて競馬場に行き「飲んだり、食ったり、騒いだり」して息抜きしている。

やり方が徹底しているから市民もきちんと手順を守って資源回収に協力してくれるんだ」

## 古紙の資源回収について 横浜市と話し合う

横浜市の3割ほどの地域では、道路事情や地域性などで集団回収が行われてい

ないそうです。そういった所のためにも木村さんは横浜市でも鎌倉市と同じように回収の日を決めて、市が業者に一括して資源回収を任せてくれたらいいのにと考えています。またそのために市内の業者を取りまとめて集団回収推進部会を作り、その代表となって積極的に市との話し合いを続けています。

「市でごみ処理として古紙などを回収して燃やすと経費がかかるんだよ。回収業者に任せてくれたら8円で済む。ごみは減るし、リサイクルも進む。業者の活性化にも繋がるし、税金だってその分少なくてすむでしょう? 私自身横浜市民としてもそっちのほうがいい」

## 他がやっていることが できないわけがない

10年前から行政との交渉など、さまざまな活動をしてきた木村さん。

「口下手だし、根が不真面目だから真面目なことは照れくさいけど、良いと思ったことをやっているだけだよ。他都市に比べて横浜の資源回収は遅れている。でも希望は持っているんだ。他がやっていることができないわけがない。」

行政を始め、製紙メーカー、回収業者、市民の意識改革・構造改革をにこやかに、しかし強い口調で熱く語ってくれました。

びっくり その1

リサイクルボーイ・トイレトペーパーは、ごみが出ない芯なしロール。しかも専用ホルダーではなくふつうのホルダーで使えます。

びっくり その3

再生紙なのにソフト。バージンパルプのティッシュよりお肌にやさしい! 愛用者の某リサイクルデザインの関係者いわく、「ティッシュを使うと鼻の下がごわごわになるのに、このトイレトペーパーだと大丈夫なの」(実話です)。

トイレトペーパーは再生紙があたりまえ。だってトイレに流しちゃったら再生できないんだから。

## リサイクルボーイ トイレトペーパー



シングル芯なし130メートル1パック(6ロール)あたり価格420円

びっくり その2

手にするとずっしり重い。それもそのはず、ふつうのトイレトペーパー(シングルで60m)の2倍以上の長さ(130m)です。「使っても使ってもなくなるなんてね」との声も寄せられるほど(もちろんいつかはなくなるけど)。

注文受けは1ケース  
(48コ入=6コ入りパック×8)より  
1ケース 3,360円(配送料込み)

事業所、学校等はもちろん、お友達と分け合ってもお得!

●ご注文・お問い合わせは  
横浜市資源リサイクル事業協同組合  
電話 045・316・4050 FAX 045・316・6050

## ラーメン食いたし



### 化学調味料なんて入れないでー

息子は11月で3歳になります。大抵のものは食べられますが、猫舌なのでラーメン屋にはごく最近まで行かれませんでした。

で、長年（？）の禁ラーメンが解け、先日遂にとんこつラーメンを食べに行きました。久々だったので、それなりに感動的なラーメンとの再会ではあったのですが、悲しいことに私の嫌いな化学調味料がどっさり入っていたんです。

そうだな。ラーメンって化学調味料が入ってたんだー。ずっと食べてなかったんで忘れちゃってたよ。せっかくラーメン解禁になっても、なんだかもう食べたくなくなっちゃったよー。

ラーメンに限らず、日本のかなりの食品に化学調味料、いわゆるアミノ酸が入っています。コロッケやきんぴらなどのお惣菜や佃煮とか漬物物にも入ってるし、スナック菓子やお煎餅にも入っている。粉ミルクにも入っている

という話も聞いたことがあります。

これは一体何なのでしょう？入ってないと物足りなく感じるんですか？

あれは味覚ではなくて、刺激だと私は思うのですが、その刺激がないと物足りないように化学調味料メーカーに調教されちゃったんでしょうか？

### 体にいいとは思えません！

あれが刺激だと思ふ証拠に、私は食べた後に舌がずっとびりびりします。何を飲もうが、何を食べようが、数時間はびりびり感が消えません。恐らくは味蕾がどうにかなっているのでしょう。合成洗剤の歯磨きを使うと味蕾が破壊されるそうですが、それと似たようなことが起きているんじゃないでしょうか。

欧米の食品には使われていないので、欧米人が中華料理などで大量の化学調味料を摂取すると、中華料理店症候群というものになるという話を聞いたことがあります。症状は顔が火照ったり、圧迫感を感じたりするそうです。それなのに、化学調味料は人体に害を及ぼ

さないということになってるんです。

でも私も子供、なるべく摂らないように気を付けています。だって、あんなに舌がびりびりするの、体にいいとは思えません！ どうして害がないってことになってるんですか？絶対あるでしょう！あるに決まってる！

最近は化学調味料が入っていない加工食品がぼちぼち出始めましたが、まだまだほとんどは化学調味料漬け。ラーメン屋なんて、スープのだしに何を使ってるだの、何日かけるだのたいそうなこと言ってる、結局化学調味料も入ってるんだから、笑っちゃいます。

こんなお粗末な味のもの食べてて、これからの子供は味オンチにならないのかしら。うちの子はほとんど毒されてないから、きっと味の違いのわかるヤツになるに違いないわ。なーんて、すごい親バカ。失礼しました。

## ことば博士 清水建一郎

### 《パッカー》車

私たちが、普段良く目にしているけれど、その名称は、意外に知られていません。横浜市内でゴミなどを回収しているトラックがありますね！その車の事をじん（音）「パッカー」といい、通称「パッカー」と言います。皆さんはよく「ごみの車」と呼ばれますが、これからは、この車を見かけたら「パッカー」と呼んでくださいね！

ひとくちに「パッカー」と言っても、色々な種類があります。主な特徴を挙げるとしたら、荷物の積み込み方と降ろし方で、一般的には二種類あります。

|      | 荷物の積み込み                                                                                                                     | 荷物の降ろし方                                                                                             |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 圧縮式  | 荷物を潰しながら巻き込む方式です。これは、かさ張る荷物を積み込む時に使います。例として、段ボールは、普通の2トントラックなどに積み込むと500kg～600kgしか積めない所を同じ2トンパッカーでは、800kg～900kgまで積み込む事が出来ます。 | 入っている荷物を押し出す方式です。まず、後ろの巻き込み部分の機械が持ち上がり、中にある板が、荷物を押し出すという方式です。                                       |
| 非圧縮式 | 荷物をあまり潰さずに送り込む方式です。これは、主に潰したくない荷物を積み込む時に使います。例えばアルミ缶やビン、など入った袋を潰してしまうと後で、リサイクルしにくくなってしまふ物などを積み込む時に使います。（一概には言えませんが。）        | 荷台を持ち上げて、荷物を降ろす方式です。まず、上記と同じ様に後ろの巻き込み部分の機械が持ち上がり、荷台の片側を持ち上げて、荷物を降ろす方式です。土などを積んでいるトラックが土を降ろす方式と同じです。 |



荷物を押し出す

#### 【最後に一言】

パッカーは、ゴミを回収しているイメージが強いらしく、資源物の回収をしていると「その新聞ごみにするの？」と良く聞かれます。パッカーは、ごみだけではなく、他にも段ボールや新聞、アルミ缶などの資源物も回収しています。

リサイクル組合を背負って立つ、ジュニア部会のメンバーが、リサイクルの現場で使われている用語について解説します。



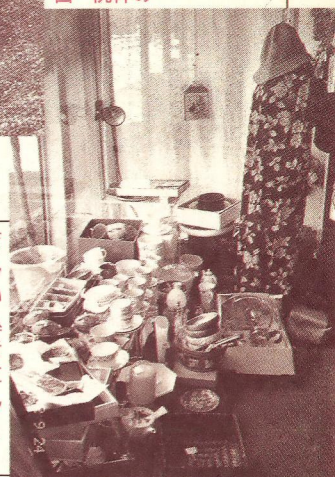


最近新しくしたばかりの  
大きなガラス窓の前で。  
大きな文字が目印。



スタッフ手作りの味のある  
看板。切り株を利用している。

戸塚区吉田町893  
TEL.045-863-0542  
営業時間11時～18時  
日・祝休み



台所用品に衣類、育  
児雑貨など、宝探し  
気分で見ると楽しい  
店内。自分が持ち込  
んだ物を、目につき  
やすい位置に勝手に  
移動させてしまうし  
っかり者さんもいて、  
笑いを誘う。

## 広げるのは友達の輪、リサイクルの輪

JR・市営地下鉄の戸塚駅から歩いて10分ほど。歴史を感じさせる古い家並が残る東海道(旧国道1号線)沿いに、その店はあります。伊藤さんと松井さん、ふたりで運営する『トロワの森』は、ワークスコレクティブの店。誰かに雇われるのではなく、一人ひとりが出資、経営し、営利を第一の目的とせず、暮らしやすい町づくりのための機能をにう事業体、ということになります。

開店以来、11月9日で丸9年。オープン時、すでに「リサイクルショップ」は珍しいものではなかったのに、周囲の反応

はますますでしたが、経営はまったく未知の領域。戸惑うこと、あわてること、いろいろありました。

「夏なんか特に、半月ぐらい休んじゃうでしょ、そうすると売り上げもガクンと減ってね。時給に直したら200円、なんていうこともありました。あらたいへん、どうしましょう、お家賃払えないわって(笑)。で、お店を潰さないためにはどうすればいいのか、あれこれ考えてやってみると、やった分だけ伸びるんですね。これは、やりがいに繋がります」と、伊藤さん。

## 物を大切にする町のターミナル

「山あり谷ありだけど、続けられるのはお客さんのおかげ」ふたりはそう口をそろえます。ほとんどの時間、店番がたった一人なため、時に手が足りなくなります。すると、顔なじみのお客さんが手伝いを買って出してくれるのだとか。友達の輪を広げたり、グチや悩みを吐きだすくつろぎの場なんだから、絶対にやめないでね、という直訴もたびたび。町の誰かが不要としたものを他の誰かが買うということ。つまり、町全体で物を大事にすること。通りすがりに「誰か」がひんぱん

に立ち寄るトロワの森は、そのターミナルとしてしっかりと根を下ろしているようです。

扱うのは、食べ物・洗剤(合成・中性)以外のほとんど。大きな物は、店内のボードに「売ります、買います情報」として掲載。衣類などをシワクチャのまま持ち込む人には、持ち帰ってアイロンをかけてから持ってくるようお願いするなど、誰もが気持ち良く利用出来るようにと心がけています。

## リサイクルデザイン サポーター 募集

●横浜市資源リサイクル事業協同組合では、協会会員(略称リサイクルデザインサポーター)を募集しています。リサイクル・環境教育・街づくりに関心のある方、自然環境との共生にお知恵のある方。リサイクル情報誌「月刊リサイクルデザイン」を通じて、リサイクル問題の現状や、「循環型都市よこはま」づくりについて、一緒に考え実践していきたいと考えています。

### ●申込方法

FAX・メールまたはお電話で下記資料請求先へ 1.ご住所 2.お名前 3.電話番号 4.「リサイクルデザインサポーター申込希望」とご明記下さい。折り返し申込書をお送りいたします。

### ●資料請求先

横浜市資源リサイクル事業協同組合  
電話 045-316-4050  
FAX 045-316-6050  
mail@recycledesign.or.jp

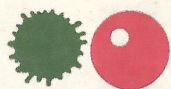
## リサイクル組合節目の10周年

横浜市資源リサイクル事業協同組合(通称:リサイクルデザイン)の設立10周年記念式典が9月29日横浜市西区のパシフィコ横浜で行われました。リサイクルデザインサポーターの皆さん、関係機関の方たち約300名が集まり、10年の節目を祝いました。

「循環型都市よこはま」を目指し、1992年10月に市内のリサイクル業者75社が集まり設立されたリサイクルデザインは、リサイクルへの理解を求め、「月刊リサイクルデザイン」の発行、トイレトペーパー・紙ひもなどの再生品の販売など幅広い活動に取り組んでいます。現在では組合員139社、リサイクルデザインサポーター1604名を数えるまでに成長しました。

設立10年を記念して、リサイクルデザインの活動を映像化した「地球の未来をともに話そう」と、子供向けにリサイクルが見て解る「未来を生み出すリサイクル」の2種類のビデオを制作しました。無料貸出をしますのでご興味のある方は、どうぞお問合せください。





# RECYCLE Design

## リサイクルデザインのロゴマーク

2つの円形は血管を表しています。右の赤い円形が動脈、左のにじんだ円形が静脈。私たちは、産業全体の中の静脈部分を扱っていますが、静脈の正常化だけでなく、動脈の正常化も同時に目指していきたいと考えます。

## ●リサイクル標準価格表

2002年9月現在

日経9/26

| 品名   | 買入価格        | 業者の売値  |
|------|-------------|--------|
|      | 1キロ当たり      | 1キロ当たり |
| 新聞   | *** 0円      | 3~4円   |
| 雑誌   | ** 0~4円     | 1円     |
| 段ボール | ** 0~4円     | 1.5~2円 |
| 衣類くす | ** 設定不能     | 0~1円   |
| アルミ缶 | **** 10~15円 |        |

\*集団回収には「買入価格」を適用 \*\*有料

\*\*\*有料の場合あり\*\*\*\*スチール缶と選別済の価格

★500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。

取引条件により多少変化します。

★事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。

★集団回収以外の段ボール回収は、1回3000円以上の手数料がかかります。段ボールは必ず束ねて出してください。

今年から10月のリサイクル推進月間は、リデュース・リユース・リサイクル推進月間（略称3R推進月間）と名称が変更されました。ちよつと長くてなじみにくそうですが、リデュース・リユース・リサイクルの意味は今回の特集でもふれたとおり、簡単にいうと「もったいないから大切に使いましょう」ということではないでしょうか？

もったいないから買う前に本当に必要なものか考える。もったいないから捨てる前にもう一度使えないか考える。そしてただ捨ててしまうのはもったいないので、捨てるときには捨てるに当たって、捨てるに当たって捨てるのがよいかを考えて送り出す。

私たちは地球が与えてくれた贈り物を使って日々の生活をしています。大切な贈り物ならば、無駄にはしたくはないですし、大切にしたいと思うのではないのでしょうか？

## 編集室から

月刊リサイクルデザインは  
次の場所に置いてあります

●マリンスポーツデスク・リップル（鶴見カミン5F）●グリーンバザール（南区六ツ川）●ブックショップふれあい戸塚店（ダイエー横）●大船店●地酒 篠原屋（港北区篠原）●エコロジーショップエッセンス（中区麦田町）●神奈川銀行瀬谷支店・本牧支店●安田火災海上保険横浜支店●東京ガス環境エネルギー館●マルエツ井土ヶ谷店・大倉山店●相鉄ローゼン三ツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いずみ中央店・山手台店・白根店食品館・白根店生活館・モザイク港北店・六ツ川店・釜利谷店・和田町店・左近山店・瀬谷店・いずみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・富岡店・ひかりが丘店・希望ヶ丘店・並木店・南まきが原店・中田店・南瀬谷店・ひなた山店・磯子店・オルト新安●マイカル天王町サティ店●ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店●自然彩食（名古屋）●まじょらむ（港北区綱島）●オーガニックスペースかれん（港北区大倉山）●カフェ杜（港北区日吉）●きまま舎（緑区霧が丘）●うどんカフェ（青葉区こどもの国）●横浜国際ホテル（西区南幸）●さくら歯科クリニック（オーケー港北ニュータウン店2F）

FAX 045-316-5122

Eメール mail@recycledesign.or.jp

こむすび  
山結くん  
で

古紙をしばればまるごとリサイクル



牛乳パックから生まれた紙ひも

| 1巻きの長さ90m      |      | 価格                   | 送料                   |
|----------------|------|----------------------|----------------------|
| バラ売り           |      | 1巻250円               | 1~6巻400円<br>7巻~ 600円 |
| 箱売り<br>(1箱50巻) | 1~9箱 | 1箱11500円<br>(1巻230円) | 価格に<br>含まれます         |
|                | 10箱~ | 1箱 9500円<br>(1巻190円) |                      |

お申し込み 横浜市資源リサイクル事業協同組合  
お問い合わせ TEL045-316-4050 FAX045-316-6050

小結くん販売場所 ●横浜市金沢区・緑区・南区・中区・都筑区の区役所売店●グリーンバザール(南区)●ブックショップふれあい戸塚店(戸塚区ダイエー横)●大船店(鎌倉市小袋谷)●コミュニティストアすすきや(戸塚区)●エコロジーショップエッセンス(中区)●御菓子処おきな堂(神奈川区)●村松商店(鶴見区生麦)

## 月刊 リサイクルデザイン No.98

発行日: 2002年10月20日

発行人: 中野聡恭

編集人: 宗村隆寛

編集室: 戸川孝則・竹澤留美

発行所: 横浜市資源リサイクル事業協同組合

〒220-0005

横浜西区南幸2丁目16番22号 金属ビル3階

TEL 045-316-4050/FAX 045-316-5122

広報企画委員会: 山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継  
杉山宜利・芦澤博志

制作: (企)エコ・アド  
印刷: オリジナルプランニング

月刊リサイクルデザインは新聞古紙100%の再生紙と環境にやさしいSOYINK(大豆インク)を使用しています。

